

生徒心得・きまり

I 生活

(1) 登下校

① 8:25までには教室に入り、8:30の時点で読書が始まっているようにする。

朝会のある日は8:25整列完了(校庭あるいは体育館アリーナ)

☆遅刻判断・・・朝読書開始8:30までに教室に着席していない場合。

(チャイムの鳴り始め) 朝会時は8:30に整列していない場合。

☆早退判断・・・帰学活終了前に下校した場合。

② 通学は徒歩を原則とする。ただし、特別の場合は許可を得て、自転車を利用することができる。

③ 通学は年度当初に指定した通学路を通る。

④ 登下校は制服。部活の朝練習の登校と、放課後の練習後の下校も制服とする。(休日の部活動は除く。)夏季は熱中症予防のため、体育着の登校を認めている(時期については学期中に告知)。また、冬季はウィンドブレーカーを防寒着として着用して構わないが、ウィンドブレーカーのズボンには制服の上に着用しないこと。また、制服の下に、ジャージは着用しないこと。

⑤ 朝学活・朝会も必ず制服を着用する。(1時間目が体育着・ジャージの授業の時は事前に着替えておいても良い。)

⑥ 授業時間確保のため、午前中の授業で体育着やジャージに着替えた場合、制服に着替えなくて良い。(再度、制服に着替えなおしても良い。)

⑦ 登下校の時間を守る。登校は7:15より前に学校に来ない。下校は総下校時刻には学校の門を出ていること。

⑧ 寄り道はしない。買い食い、飲食なども禁止(休日の部活動も同じ)。

⑨ 交通規則を守り、安全に心掛けて登下校する。また、道いっばいに広がって歩かない。

(グリーンベルトや歩行者専用道路がない場合は、歩行者は右側通行、自転車は左側通行。徒歩通学者と自転車通学者と一緒に帰ることはしない。自転車通学者は荷物を後ろカゴに入れて、カバーを付けるかひもで固定する。バランスを崩す恐れがあるので、前カゴに重たい物を載せるのは避けましょう。)

(2) 所持品

① 学校に不必要な物、お金、貴重品はもってこない。マンガ本、ゲーム・トランプ類、お菓子、法律で禁止されている物(カッター類など)も禁止。登下校中も禁止。不要物を持ってきた場合は先生が預かります。

② 携帯電話の学校への持ち込みは禁止(休日、部活動中も含む)。

③ ネクタイなど身の回りの所持品には、必ず学年・クラス・名前を記入する。

④ 水筒に飲み物を入れて持ってきてよい。休み時間に飲む。ペットボトルは禁止。中身は水・お茶類(無糖のもの)・スポーツドリンクとする。ジュース・炭酸飲料は禁止。(ただし、ペットボトルは、ホルダーに入れるかタオルを巻いてくれば可。)

⑤ かばんについては指定はありませんが、リュックサックなど両手が空くものにして下さい。布袋・紙袋だけで登校するのは禁止。

⑥ 忘れ物した場合は担任の先生に申し出て指示を受ける。物の貸し借りや他人の物の使用はトラブルの元になるため禁止。

⑦ 学校に置いておく荷物は自分の机やロッカーなどにきれいに収納する。

⑧ 集金等は、朝のうちに担任の先生もしくは担当の先生に渡す。

⑨ 教室のロッカーは男女別で使用し、他人のロッカーを勝手に使用しない。

⑩ 暑いときは、帽子、傘(日傘)、うちわ・扇子、クーラータオル、ネッククーラー(非充電式)を登下校で使っても良い。ただし、原則授業中の使用は禁止する。

(3) 態度・行動

- ①時間を守って行動する。(2分前着席を心掛ける。)登下校の時間を守る。
- ②訪問者や友達、上級生、下級生、先生に対して進んであいさつをする。
- ③正しい言葉遣いを心掛ける。人を傷つける言葉を遣わない。目上の人には敬語を使う。
- ④ロッカーや机の中の整理整頓を心掛ける。ロッカーや棚の上に私物を置かない。
※テストの時はロッカーの上やロッカーの前に荷物を置いてよいが、窓側と廊下側の棚は禁止。
- ⑤学校からのプリント類は必ず家庭に持ち帰る。
- ⑥ゴミは分別して指定の場所に片付け、校内の美化に努める。
- ⑦公共物(机や壁など)に落書きやいたずらをしない。
- ⑧登校後は下校まで校外に出ない。(忘れ物を取りに帰らない)
- ⑨他クラスへの出入りは禁止(放課後も)。他学年の校舎・廊下への出入り禁止(授業・委員会・教科連絡・部活動等、特別な用事があるときを除く)。
- ⑩ケガをしたり、物品等を破損したりした時は、速やかに先生に報告し、指示を受ける。
- ⑪土日・祝日・長期休業中は校舎内には入らない。校舎内を使う場合は担当・顧問の先生の指導のもとに行う。出入りは職員玄関を使う。出入りした場合すぐに鍵を閉める(ドアを開けっ放しにしない)。非常口は非常の場合のみ使う。

(4) 願い・届け

- ①欠席・遅刻・早退は、保護者が生徒手帳等に記入し担任の先生に届ける。もしくは、Tetoruによる欠席連絡を保護者が行う。(生徒手帳等で連絡が困難な場合は、朝7:30以降、保護者が学校に連絡をする。)
- ②住所・電話番号等の変更は速やかに学校に申し出る。

2 学習

- ①授業は制服で受け、左胸に名札をつける。実技教科などは、担当の先生が指示を出す。午前中、一回体育着・ジャージに着替えたなら、制服に着替えなくて良い。掃除があるため、午後の授業はジャージ・体育着で受けても良い(昼休みに着替える)。
- ②2分前着席を心がけ、落ち着いた状態で学習する。準備や教室移動は休み時間内に行う。
- ③授業中は私語や居眠りをせず、集中して学習に取り組む。
- ④忘れ物をした場合は担当の先生に申し出て指示を受ける。物の貸し借りや他人の物の使用はトラブルの元になるため禁止。
- ⑤特別な指示がある場合を除き、授業終了のチャイムが鳴るまで教室から出ない。
- ⑥教科書やノートなどの学習道具は、必要に応じて持ち帰る。Chromebookを家に持ち帰らない場合には学校で充電保管庫に保管をする。
- ⑦電子辞書はもって来ない。

3 その他

- ①給食のない日で指示のあった日は、弁当の用意をする。登校途中に弁当や飲み物を買うのは禁止。弁当は自分の教室で食べるか、顧問の先生の指示で、指定された場所で食べる。ごみは必ず持ち帰り、整理整頓をする。
- ②事件や事故に巻き込まれ時、不審者を見つけた時は、ただちに110番通報をする。その後学校へも連絡する。

服装について

【基本的な考え方】

制服は中学生における正装であり、普段の学校生活にも、進路に関する活動や校外学習などにも着用するものです。身につけるものや頭髪などは、制服を着てフォーマルな場で活動する際にふさわしいものである（TPOにあわせる）ことが望ましく、普段の学校生活でもそれを意識したものにしていきたいと考えています。

1 制服について（選択制）

小手指中学校では、ジェンダーレスの推進の一環で、制服をスラックス型（チェック柄のスラックスも可）、スカート型の選択制としています。

【スラックス型】指定の制服（スラックスはグレーもしくはチェック柄）

ブレザー・ワイシャツ・ズボン・ネクタイ・ベルト・名札 ☆夏季・・・ワイシャツ・（ベスト）・ズボン・ベルト・名札

※ブレザー無しならネクタイはつけなくてもいい

※シャツはズボンにきちんと入れ、見た目良く着こなしましょう。ベルトは黒か茶（装飾のないもの）。

ワイシャツは白で、開襟シャツ・ボタンダウンは禁止です。

【スカート型】指定の制服

ブレザー・ベスト・ワイシャツ・スカート・ネクタイ・名札 ☆夏季・・・ワイシャツ・（ベスト）・スカート・名札

※ブレザー無しならネクタイはつけなくてもいい

※シャツはズボンにきちんと入れ、見た目良く着こなしましょう。スカートの長さは膝が隠れる長さにしましょう。

ワイシャツは白で、開襟シャツ・ボタンダウンは禁止です。

◎衣替えは6月1日、10月1日を基準に、前後一ヶ月を移行期間としています。

式典等の行事については、衣替えを踏まえた服装で参加をお願いしています。

2 共通

(1) 体育着・ジャージ

- ①体育着はハーフパンツの中に入れましょう。（部活動中も同じ）
- ②清掃時の服装は、体育着・ジャージで行います。
- ③部活動のTシャツやユニフォームは部活動のときのみ使用してください。

(2) はきもの

- ①靴下は白・黒・紺・グレーの無地、ワンポイントは可。
- ②うわばきは学年カラー（青・赤・緑）が入っているものを使用してください。かかとをふまないように履きましょう。
- ③外ばきは、体育の授業で使用できる運動靴にしてください。
- ④体育館ばきは学校指定のものがあります。（取扱店は下記参照）

制服・体育着・上履き等の購入先 ※各住所は「所沢市」を省略しています。

◎標準服 ・なかよし（下山口店：電話 2922-3230、下山口 1439-10）

・スクールベン（小手指店：電話 2903-3055、小手指町 1-15-7）

◎体育着、ジャージ ・オザワスポーツ（電話 2922-6677、有楽町 12-2）

◎上履き、体育館履き ・山中運動具店（電話 2922-1212、元町 21-26-101）

(3) 防寒具

- ① 冬季はセーター・カーディガン、インナーダウンをブレザーの下に着用してもよい。色は黒・紺・茶・グレー・ベージュ・白系の無地でワンポイント可。ブレザーの袖や裾から出ないように着る。(ネクタイが見えるもの) 校内でのみブレザーを脱ぎ、セーター・カーディガンだけで生活するときは名札をつけていれば許可します。また、ネクタイはつけること。
- ② マフラー・手袋・帽子・耳当てなどの小物の防寒具は登下校時のみ可。色は自由だが、派手でないもの。だらしなく着用しない。
- ③ 職員室に入るときはコート類を脱ぎ、荷物を下ろす。
- ④ コート類・ダウンジャケット・ウインドブレーカーをブレザーの上に着て登下校することは可。(教室内でバッグやロッカーに収まらず、保管の面で他の生徒の迷惑になりそうなものは避ける) また、部活動で揃えて購入した防寒具はコート類と同じように使ってもよい。
- ⑤ 教室ではコート類・ダウンジャケット・ウインドブレーカー等の上着を着用しない。
- ⑥ ひざかけの使用は可。使用場所は教室のみとし、授業や休み時間に使用して構わない。ただし、頭からかぶったり、毛布かわりにしたりするのは不可。フード付きのものや華美なものは不可。また、試験の際には不正行為防止の観点から、ひざかけの使用は認めていない。
- ⑦ カイロを使う場合は持ち主がわかるように名前を書く。カイロは持って帰る。外袋も含めて、ごみは家庭に持ち帰って処理をする。
- ⑧ マスクは各自で持ち帰る。

(4) 頭髪など

- ① 頭髪は清潔感のあるものとし、卒業後の進路決定のための活動や授業に支障がない髪型にする。

【主な観点】(どういふところが目につきやすいかの一例)

- ・髪が目や肩などにかかる程度の長さではないか。長いならヘアピンやヘアゴムで留める。(華美でないもの)
- ・寝癖を直すなどの整えることを目的とした整髪料(寝ぐせ直し等)の使用を認めるが、学校内で使用せず、家で整えてくること。
- ・パーマ、脱色、染色、変形の髪型など(もともとの体質や髪質などの関係もあるが……)
- *「進路活動のときには直す(そのときはしっかりやる)」という考え方はしないようにしましょう。中学校での生活も「しっかりやる」べきです!

- ② 化粧をしない。
- ③ リップクリームは薬用で無色のものなら可。着色・臭いつきものは禁止。
- ④ 制汗シートは無香料のもののみ使用可。スプレー缶が危険なため、制汗スプレーは不可。
- ⑤ 日焼け止めは持ってきてもいいですが、休み時間の間に塗りましょう。

(5) その他

- ① 忘れ物をした場合、学年の先生に申し出て、対応・管理をしてもらいましょう。
 - ・貸し出しが可能なものは予備のものを貸し出して、帰りに返却します。
 - ・授業の内容に影響が出るものについては、授業担当に申し出てください。
- ② 「生徒心得・きまり」「服装について」の内容については、必要に応じて検討し、変更する場合があります。